



燃焼性試験器 CS-1SZ

*玉田宏一

飛行機材料の難燃性を試験



■概要

本装置は航空機の客室及び貨物区画に使用する材料の難燃性を試験するもので、FAR^{※1} 25.853 Appendix F、国土交通省 耐空性審査要領付録F及びBSS^{※2} 7230の

垂直試験が可能です。メタンガスを用いた高さ38mmの炎で12秒又は60秒試料に接炎し、試料の残炎時間と燃焼長さを測定します。

■特長

- バーナーは試験開始とともに電動シリンダーで接炎位置まで移動します。接炎後は自動で消火し、元の位置に戻ります。

- バーナーの着火、試験片への接炎から加熱・残炎時間測定までのすべての工程を制御盤で操作出来るため、安全かつ容易に再現性のよい試験が行えます。
- 試料ホルダーが本体から取り外せるため試料の取り付けが容易です。

■仕様

試験槽寸法	約幅35×奥行35×高さ76cm
本体外形寸法	約幅88×奥行41×高さ93cm
電源容量	単相 100V 約0.4A

排気フード及びドラフター装置はお客様にてご用意ください。

※1 FAR Federal Aviation Regulations

※2 BSS Boeing(ボーイング)社規格

燃焼性試験器 FL-Z

電気絶縁導体、ケーブルまたは光ファイバーケーブルの火炎中の伝播を試験



■概要

本装置は IEC 60332-1-2^{※3} に基づき、垂直に置かれた、電気絶縁導体、ケーブルまたは光ファイバーケーブルの垂直方向の火炎の伝播を試験するものです。IEC 60695-11-2^{※4} に規定されたバーナーによりプロパンガスを

用いて 148～208mm の炎で試料の径によりそれぞれ決められた時間接炎し、炭化した長さを測定します。

■特長

- 燃焼箱、制御盤及びバーナー校正機器を含めてコンパクトに一体化されています。
- 試料の径により、それぞれ接炎時間が設定可能で、バーナーの炎が自動で消火します。
- 内炎の先端が試料に接するようにバーナー位置と試料高さ位置の調整が可能です。
- 試料ホルダーが本体から取り外せるため試料の取り付けが容易です。

■仕様

試験可能試料径	φ 40mmまで
試験空気量	10L/min 圧力0.1MPaに於いて
試験ガス量	0.65L/min 圧力0.1MPaに於いて
試験槽寸法	約幅32×奥行45×高さ122cm
本体外形寸法	約幅70×奥行67×高さ136cm
電源容量	単相 100V 約5A
付属品	エアコンプレッサー 0.2kW

試料の下部支持に用いるおもり、加重機構はお客様にてご用意ください(または別途お打合せ)。

※3 IEC 60332-1-2

Tests on electric and optical fibre cables under fire conditions - Part 1-2: Test for vertical flame propagation for a single insulated wire or cable - Procedure for 1 kW pre-mixed flame

※4 IEC 60695-11-2

Fire hazard testing - Part 11-2: Test flames - 1 kW pre-mixed flame - Apparatus, confirmatory test arrangement and guidance

*製造本部 次長